

おきたま社会教育情報

今月号より紙面を一新しました!置賜地区の社会教育、生涯教育、地域づくり等に関する情報をタイムリーにお届けできるよう努めてまいります。引き続き「おきたま社会教育情報」をよろしくお願いたします。

「できそう!」「やってみたい!」を語ろう 置賜地区青少年地域活動・ボランティア活動推進会議

2月10日(火)、第2回置賜地区青少年地域活動・ボランティア活動推進会議を行いました。会議前段は、関係各機関の事業報告や推進員の先生方が所属する学校のボランティア活動の取組みについてお話しいただきました。ボランティアサークルの有無に関わらず、各学校で実態に応じた様々な取組みがなされていることを改めて知ることができました。

会議後段は、県教育局 教育政策課 企画調整専門員の菅谷内 敦 氏のコーディネートでグループワークを行いました。初めに、参加者の皆さんにとって「ワクワク無限大」を感じるものは何かを紹介し合うアイスブレイクを通して心をほぐした後、今年度からスタートした第7次山形県教育振興計画について、具体的な事例を基に菅谷内専門員より説明いただきました。

最後に「次年度へ向けて『できそう!』『やってみたい!』を語ろう」のトークテーマで自由に語り合いました。直接地域活動・ボランティア活動の推進につながることもOKということで、各自がやってみたい夢を語り、前向きな雰囲気の中で協議を終えることができました。各グループで話し合われたことが一つでも実現できたら素敵だなと思ったところです。

本会議の総括として、アドバイザーの小川 真実 氏よりお話しいただきました。ボランティア活動が持つ可能性や今後考えていきたいことについて助言をいただき、置賜地区でのボランティア活動のさらなる推進に向けて気持ちを新たにすることができました。



今年度の社会教育施設等訪問から PART 2

6・7月に実施した社会教育施設等訪問について、紹介いたします。

【西部コミュニティセンター(米沢市)】米沢市で唯一の「克雪センター」として、立地の良さから住民が憩い、集う場として特色ある活動を実施しており、自主防災の整備を含め、若い世代へのコミセンの周知や活用に向けて議論を進めていらっしゃいました。

【鮎貝地区コミュニティセンター(白鷹町)】『結束力』をキーワードに、「教育の森再生プロジェクト」や「世代間交流の場」づくり等、多くの町民ボランティアや集落支援員の存在が「人が集うコミセン」づくりを支えていらっしゃいました。

【伊佐沢コミュニティセンター(長井市)】公民館からコミセンへとシフトする中で、社会教育、生涯学習の要素に加えて喫緊の地域課題を解決するための事業への転換が進んでおり、小さい頃から「いかに体験をさせるか」を大切にされた人材育成が図られていました。



西部コミュニティセンター・ロビー



鮎貝地区コミュニティセンター・図書室



【二井宿地区公民館(高島町)】わくわくプロジェクトでは、自分達の地域を自ら住みやすく、面白くする工夫がいっぱいでした。少子高齢化でも、独自の魅力発信や、歴史と伝統の「わんぱくキャンプ」等精力的に関わっていらっしゃいました。

郷土のよさを再発見!～山形県自作視聴覚教材コンクール～

1月中旬に遊学館にて第74回山形県自作視聴覚教材コンクールの審査会が行われました。置賜からは7作品の出品がありました。結果は以下のとおりになります。

【学校教育部門】

最優秀...「ゆうきのおこめのはなし」(映像) 高畠町農林課
優秀 ...「卯の花姫物語」(映像) 平吹 登氏

【社会教育部門】

優秀 ...「ふるさとの知られざる教育者 田島賢亮」(映像) 南陽8ミリクラブ
優秀 ...「未来への贈り物～天保そばに託した願い～」(紙芝居) 黒田 英昭氏
入選 ...「種まき桜と紅花平物語」(紙芝居) 文:新野 久子氏 絵:斎藤 天音氏
入選 ...「隼のおばあちゃん」(紙芝居) 最上川229ネットワーク
入選 ...「夢への石段」(紙芝居) 飯豊町教育委員会社会教育課



↑表彰式の様子
写真は最上川229
ネットワークの今野氏



最優秀作品の紹介の様子↑
高畠町農林課長今井氏

自作視聴覚教材の魅力発信!

毎年、山形県視聴覚教材コンクールに出品されている南陽8ミリクラブが、今年度新たな取組みとして「デジタルマップ」を制作しました。これまで作同クラブが制作してきた作品の中から郷土学習ができる31作品を選び、地図上にQRコード化して位置付けたマップになります。地元南陽市の各小中学校や公民館等にもこのマップが配られ、総合的な学習の時間や地域学習などでの活用が期待されています。



令和8年度スポーツ少年団 交流会補助金について

～山形県スポーツ少年団置賜地区協議会事務局よりお知らせ～

令和8年度も置賜地区スポーツ少年団交流会等運営補助金を交付いたします

- 1 補助対象となる交流会等期間
令和8年4月1日(水)～令和9年1月29日(金)
- 2 交付までの流れ
(1) 補助金の交付申請 【仮申請】受付期間：令和8年3月2日(月)～3月25日(水)
【本申請】仮申請受理後、交流会等の開催1カ月前まで
(2) 実績報告：交流会等の開催1カ月後まで
- 3 補助金額
1 申請につき2万円を上限
- 4 交流会等実施団体
10団体※10団体を超えた場合は補助金総額を均等割り
- 5 その他
(1) 令和7年度実績・・・8団体実施
(2) 御不明な点は各市町スポーツ少年団又は下記まで御連絡下さい

ぜひ
ご活用
ください!



→県HP上で本紙のデジタル版・バック
ナンバーをご覧いただけます。



→社会教育課 Instagramも要チェック!
【お問合せ先：置賜教育事務所社会教育課
TEL:0238(88)8241